PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-195309

(43) Date of publication of application: 26.08.1991

(51)Int.Cl.

H02G 1/02

H02G 7/00

(21)Application number : **01-333970**

(71)Applicant: KYUSHU ELECTRIC POWER CO

INC

NISHI NIPPON DENSEN KK

(22) Date of filing:

21.12.1989

(72)Inventor: MARUYAMA YOSHINAGA

SADANAGA MASAO

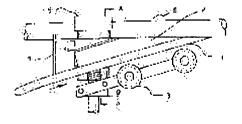
MATSUMOTO SHUNICHI

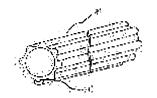
(54) PROTECTION COVER INSERTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent a coupling from shifting or bending, at the time of jointing, by guiding a wire protection cover to a rod guide, a linear guide and a boat type guide thereby opening a slit in the protection cover according to the contour of the wire.

CONSTITUTION: When the outer diameter of a wire 6 is small, a slit 1' in a protection cover 2' advances below the inclined part of a boat type guide 2 and the opening of the slit 1' decreases. When the outer diameter of the wire 6 is large and the protection cover 2' having large diameter is employed, the slit 1' advances above the inclination of the boat type guide 2 thus enlarging the opening. Consequently, inserters dedicated for respective sizes of the protection cover 2' are not





required, and the protection cover 2' of any size can be inserted through a single inserter. Furthermore, coupling does not shift nor bend at the time of jointing resulting in smooth joint work.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫公開特許公報(A) 平3-195309

SInt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)8月26日

H 02 G 1/02 7/00 A V T 7161-5G 7028-5G

7028 - 5G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

図発明の名称 防護カバー挿入器

20特 願 平1-333970

@出 願 平1(1989)12月21日

明者 @発 丸山 佳 長 福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 九州電力株式

会社内

@発 明 者 定 永

正 雄

俊

大分県大分市大字駄原2899番地 西日本電線株式会社内

松本 九州電力株式会社 勿出 願 人

大分県大分市大字駄原2899番地 西日本電線株式会社内 福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

②出 願人

大分県大分市大字駄原2899番地

西日本電線株式会社 倒代 理 人 弁理士 赤木 光則

明细数

1 . 発明の名称

@発

明 者

防護カバー挿入器

2. 特許請求の範囲

前部が海曲した棒状のガイド1の後端部に舟形状 のガイド2、この舟形状のガイド2と対峙位置に長 手方向に対して適宜の傾斜角θを有するコロ3、舟 形状のガイド2の前方に垂直な方向に稼状のガイド 4 および舟形状のガイド2の前部上面との間で電線 を把持できるクランプ5とを設けて成ることを特徴 とする防護カバー挿入器

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

架空絶縁電線が樹木等に接触、摩耗し地略事故をひ きおこすことがしばしばある。これを防止するため に、接触の恐れがある架空絶縁電線に、第4図で示 すような長手方向にスリット1!を有する中空状の 防護力パー2!をかぶせ保護している。

この発明は防御カバーを架空絶縁電線に挿入するた めの挿入器に係るものである。

(従来の技術)

様々の挿入器が開発され実用されているが、従来の ものは、防護カバーのサイズ別にそれぞれの専用器 が使用され、しかも防護カパー相互の接続は無支持 のまま空中で行なわれていたので、継手の逃げや防 護力パー本体の曲りを生じ作業が極めて困難であっ t: .

(発明が解決しようとする問題点)

この発明は従来の技術の欠点であった。

(1)サイズ別専用器 (2)接続時の継手の逃げや 曲りの発生を解消するためになされたものである。

この発明の一実施例を示す図面について説明する。

(問題点を解決するための手段)

1は前部が海曲している金属、ブラスチックあるい は木製の棒状のガイドである。2は舟形状のガイド で棒状のガイド1の後端部に設置されている。 3はコロで、舟形状のガイド2と対峙する位置に長 手方向に対して 適宜の傾斜角 θ をもって 設置されて いる。舟形状のガイド2の傾斜角R、コロ3と舟形 状のガイド2との間隔しとは舟形状のガイド2の傾 終部で押し広げられる防護カパー2 'のスリット 1 ' の別きが被依しようとする電線の外径に適合するよ うに所定の値に調整されている。4は金属やブラス チックから成る線状のガイドで、舟形状のガイド2 の前方に垂直に設置されている。線状のガイド4は 実施例では舟形状のガイド2の先端と棒状のガイド 1に固定されているが、固定方法は限定しない。 5 はクランプで、舟形状のガイド2の前部上面との 間で堪称をねじ機構やばね機構により把持できるよ うに構成されている。6は架空絶縁確稼である。

(作用)

実施に関しては、まずクランプ5で舟形状のガイド2を確稼6に固定する。次に防歴カバー2、を停状のガイド1に挿通し、スリット1、を稼状のガイド4に導き、さらに矢印の方向に押し込むと、スリット1、はスムーズに徐々に関かれる。

次いで、防護力パー2.の下端位置は常に一定にな り所定の状態に調整された舟形状のガイド2の傾斜 角Rおよび舟形状のガイド2とコロ3の間隔しとの 関連作用でスリット1、は電線6の外径よりも若干 大きめに聞き、スムーズに電線6にかぶさっていく のである。虹線6の外径が小さい場合には細い防護 カパーが使用されるが、この場合には、防護カパー 2'のスリット1'は舟形状のガイド2の傾斜部の 下方部を進んでいくので、スリット1 'の聞きは小 さくなり、逆に電線6の外径が大きく、太い防護力 パー2'を使用する場合には、舟形状のガイド2の 傾斜部の上方部を進んで行くので、スリット1′の 聞きは大きくなるのである。なお、稼楽のガイド2 は防護カパー2′のスリット1′を常に上方に位置 させ、カバー本体のねじれを防止する作用も発揮す る。次に防護カバー2.の接続は棒状のガイド2の 湾曲部付近で行なわれる。従って、防護カバー2' の継手の逸げや曲りを防止できスムーズに接続する ことができる。

- 3 -

(効果)

この発明は以上のように構成されているので、次のような効果を有している。

- (1) 防鍵カバーのサイズ別に専用挿入器を持つ必要 がなく一台の挿入器で各サイズの防鍵カバーを 挿入できる。
- (2)接続時の継手の逃げや曲りの発生がなく、接続 作業をスムーズに行うことができる。

以上のように、経済的で作業能率も顕著に改善され その工業的利用価値は高い。

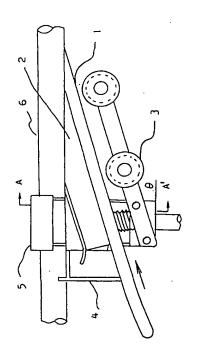
4. 図面の簡単な説明

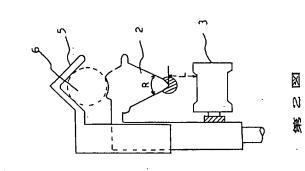
第1図はこの発明の一実施例を示す側面図、第2図は第1図における A - A' - 部切欠断面図、第3図は舟形状のガイドの平面図、第4図は防護カバーの斜視図である。

1 は棒状のガイド、2 は舟形状のガイド、3 はコロ、4 は稼条のガイド、5 はクランブ、6 は電線

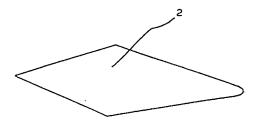
代理人 弁理士(6858)赤木 光則

- 4 -

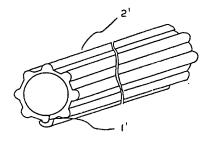




--48---



第3図



第 4 図